

加須市議会

議会改革特別委員会 通信 (第6号)

発行：加須市議会改革特別委員会、平成29年2月20日

議会改革特別委員会（以下は改革委）は2月17日、予算市議会初日の本会議終了後、第7回委員会（14:25～14:50）を全委員が出席し、ひらきました。

1. 議会基本条例骨子案の論点を整理

今回の改革委は、前回（第6回）の委員間での自由討議における委員の意見、および骨子案の論点検討事項の協議内容を成文化し、その内容を委員長が説明し、「議会基本条例骨子案の論点整理」（第7回分）として確認しました。論点整理の内容は、以下の構成になっています。

1. 議会基本条例の位置づけ——9項目
2. 執行部との調整事項——7項目
3. 市民との連携・協働の推進——7項目
4. 議員の政策立案機能の強化——10項目

いま市議会は、「市議会改革アンケート」を実施中です。改革委は、アンケート結果の集計後に会議を再開し、市民から寄せられた意見を、骨子案に反映させていきます。

2. 全国市議会議長会から「政務活動費の透明性向上の決議」が届いています。

全国市議会議長会が、「政務活動費の透明性の向上に関する決議」を上げ、今月9日付で各市議会に送付。決議は、「私的流用や不適切な使用など不正受給事案が相次いで明らかとなり、地方議会や議員活動に対する住民の信頼が大きく揺らいでいる」と強調。「住民の信頼を得られるよう、適切な手法により政務活動費の透明性のより一層の向上を図っていく必要がある」と結論付けています。

改革委は今月10日、市議会に対する市民の信頼醸成・透明化を推進するため、政務活動費を平成28年度分から、ネット公開（収支と領収書）することを既に決定しています。議会改革で先見の明を発揮しています。

*議員各位のご意見は、小坂徳蔵委員長と小勝裕真副委員長までお寄せください。